秘 農林水産省

			Ţ	基	本	指	標	番	Ę	<del>}</del> ]			
都道 番	·府県 号	管番	理 号		区分	}			彩	E営(	本番	号	

# 入力方向🖒 🖒 🖒

1 0 7 1



統計法に基づく国の 統計調査です。調査 票情報の秘密の保護 に万全を期します。

# 農業構造動態調査票(個人経営体) 令和 年2月1日現在

記入する前に、必ず「調査票の記入の仕方」をご覧ください。 この調査票は、統計の作成目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。 なお、記入には黒色の鉛筆または、シャープペンシルで記入してください。

★ 数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように右づめで 記入してください。

記入例 8 8 8 9 8 7 6 5 4 0

つなげる

★ マスが足りない場合は、一番 左のマスにまとめて記入してくだ さい。 すきまをあける

記入例 11 2 多

★ 該当する場合は、下の記入例の ようになぞってください。



## 調査票の確認をお願いします

調査票には前回の回答が印刷されているため、誤って配布しないよう、配布した調査票の確認に御協力をお願いします。

が調査員が経営体番号とお名前を読み上げますので、間違いないかご確認いただき、間違いなければ右の□にチェックをお願いします。



## 【1】経営体の概要

各種制度を利用するなど、農業経営の取組について 該当するものすべてを記入してください。

		前年	本年
世帯員に認定農業者がいる	101		***
世帯員に認定新規就農者がいる	102		
地域の集落営農組織 に参加している	103		**
そのうち、オペレータとして従事	104		

# 【2】土地

1 土地の状況を記入してください(土地登記簿上の地目や面積ではなく、現状の地目や面積を記入してください。また、団体の所在地以外の他の市区町村にある土地を含みます。)。

田·畑·樹園地			田 (ha) (a) (町)(反)(畝)		畑 (ha) (a) (町)(反)(畝)		樹園地 (ha) (a) (町)(反)(畝)
経営している	201	前年		211		221	
<b>社営している</b>   201	本年		211	88888	221	888	
そのうち、 所有してい	202	前年		212		222	
る	本 年	本年	8888	212	88888	222	8888
そのうち、	203	前年		213		223	
借りている		本年		213	88888	223	8888
(学) アハス	204	前年		214		224	
貸している 204		本年	88888	214	88888	224	8888

2 過去1年間に、販売目 的で水稲を作付けした場 合は、作付け面積を記入 してください

(けい畔は含めません。)。

			(ha) (町)	(反)	(a) (畝)
231	前年				
231	本年	8	8	8	8

始めから販売を目的とせず、自給用に作付けした面 積は含めないでください。

## 【3】世帯員

1 世帯員の人数を記入してください。

			男(	人)		女(	人)
世帯員の数		前年			302		
世市員の数	301	本年	8	8	302	8	8
そのうち、満14歳以下の世帯員の数		前年			304		
(平成 年2月1日以降に生まれた方)	303	本年	8	8	304	8	8

2 満15歳以上の世帯員(平成 年1月31日 以前に生まれた方)について記入してください。

過去1年間でいずれかの決定に参画した方に記 入してください。

○生産品目や飼養する畜種の選定・規模の決定

3

- ○出荷先の決定
- ○資金調達

1

- ○機械・施設などへの投資
- ○農地借入・農作業受託の決定
- ○雇用の決定・管理

3 世帯としての所得 世帯としての所得は、自営農業と自営農 業以外の仕事でどちらが多いですか。 該当するものに**必ず**記入してください。

前年本年

自営農業による所得が多い

自営農業以外の所得が多い (不動産による所得は含み、年金は含まない

含み、年金は含まない)

9

#### 続柄番号

01:世帯主07:兄弟姉妹02:世帯主の配偶者08:祖父母03:子09:孫

04:子の配偶者10:孫の配偶者05:世帯主の父母11:その他

06:世帯主の配偶者の父母

			世春	⊭→	性	別			出生	の年	月		
	1			続柄	かか	デれ に	該	当する 記	元号入して	と出る	生のさい。	年月	を
			続柄	番号		,		元号		出	出生の	D年J	月
			を記		男	女	大正	昭和	平成		年		月
経営	前	Ī											
営主	-   '	, III	8	000						8	8	8	8
世帯	-   年												
   1	年	,	8	00						8	8	8	00
世帯員2	前年												
員2	L 年	- X = 1	8	8	.****					8	8	8	8
世帯	前年												
員	L 本 年		8	8	.****		*****			8	8	8	00
世帯	前年												
員   4	L 本 年		8	8	.****		*****	****	****	8	8	8	8
世帯	前	j E											
員 5	L 本 年		8	8	.****		*****	****	****	8	8	8	8
世帯	前年												
員   6	本		8	8	.***					8	8	8	8
世帯員	前年												
員   7	本年		8	8	.****					8	8	8	8

従事した日数は、 1日を8時間 として 計算してください。 (例)

- ○1日4時間ずつ
- → 2日で1日分
- ○毎日1時間ずつ→8日で1日分
- ○「新たに親の農業経営を継承した者」とは、過去1年間に、<u>親の</u> 農業経営を継承して経営の責任者になった方をいいます。
- ○「親の農業経営とは別作物等を新たに開始した者」とは、過去1年間に、新たに親とは別の作物(品目)で農業経営(農業生産関連事業(「農作物の加工」、「観光農園」、「農家民宿」等の農業生産に関連した事業を含む。)を新たに開始し、その経営の責任者になった方をいいます。

なお、新たに親の経営を継承し、かつ親の経営とは別の作物等を新たに開始した場合は、両方に記入してください。

# 入力方向 🖒 🖒

1 0 7 2

過間 新たに親の農業 おい の農業経営と
者にた農和に業の開経
1とは別作物等
該当する方
すべてに
* *
and a second
* *



#### 【4】雇用労働

### 1 常雇い

過去1年間に農業経営または農業生産関連事業のために常雇いした人(あらかじめ7か月以上の契約で雇った人)すべてについて、記入してください。

			D				2							
		性	別		出生の年月									
		いずれかに		Ī	該当する元号と出生の年月を 記入してください。									
					元号			出生の	り年月					
		男	女	大正	昭和	平成		年		月				
1	前年													
'	本年						00	8	8	8				
2	前年													
۷	本年						00	8	00	8				
3	前年													
J	本年						8	8	8	0				
4	前年													
4	本年	*****	****				8	9	8					

2 臨時雇い

過去1年間に日雇・季節雇などで、農業経営または農業生産関連事業のために臨時雇いした人(手伝いなどを含みます。)について、実人数を記入してください。

世帯員は含めないでください。

		農業							
			実人	数		(人)			
		前年  本年							
男	401			8	8				
女	402			8	8	8			

		<b>^</b>	Æ	農業生産関連事業						
					実人	数		(人)		
				前年			本年			
	男	403				8	8			
5	-	404			\	8	8			
,			/							

世帯員は含めないでください。常雇いしている方全員を記入していただくため、5人以上の常雇いがいた場合は、補助票は記入していたさい。

# 【5】農業経営の特徴的な取組

1 農業経営について青色甲告を行っていますか。該当するもの1つに<u>必ず</u>記入してください。



「現金主義」とは現金主義による所得計算の特例を受けているものをいいます(青色申告特別控除額:最高10万円)。

2 効率的かつ効果的な農業経営を行うためにデータ(財務、市況、生産履歴、生育状況、気象状況、栽培管理などの情報)を活用していますか。

その際、どのようにデータを活用していますか。該当するもの1つに必ず記入してください。

前年 本年
データを取得して活用
データを取得・記録して活用
データを取得・分析して活用
データを活用した農業を行っていない

「データを取得して活用」とは、新聞、情報誌、インターネット等を通じて、気象、市況、栽培技術などの情報を取得して、農業経営に活用することをいいます。

※新聞で入手した市況等を経営の参考にしている場合も該当します。

「データを取得・記録して活用」とは、パソコンやスマートフォンを利用 して、気象、市況、財務データ、生産履歴等のデータを記録して、農業 経営を行うために活用することをいいます。

※営農管理システム、表計算ソフト等でのデータ保存や栽培・ほ場写 真画像を保存している場合が該当します。ただし、紙に記帳するだ けの場合は該当しません。

「データを取得・分析して活用」とは、気象、市況、財務データ、生産履歴、センサーデータ、生育状況等を<u>専用のアプリやパソコンのソフトなどで分析</u>して、農業経営に活用することをいいます。

※アプリ・ソフトの種類や分析機能の水準は問いません。また、表計算

3 有機農業に取り組んでいますか。該当するもの1つに<u>必ず</u> 記入してください。

		前年	本年
取り組んでいる	521		****
取り組んでいない	521		

自然農法に取り組んでいる場合や有機JASの認証を受けていない方でも、化学肥料及び農薬を使用せず、遺伝子組換え技術も利用しないで農業に取り組んでいる場合、有機農業に該当します。

なお、販売を目的とせず自給用のみに作付けた(栽培した)場合は、含めません。

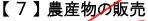
# 入力方向 🖒 🖒

1 0 7 3

## 【6】農業生産関連事業

過去1年間に農業生産に関連した事業を行っていますか。該当するものすべてに記入してください。

		前年	本年
行っていない	601		****
農産物の加工	602		****
小 売 業	603		****
観光農園	604		****
貸農園・体験農園など		****	
農家民宿	606		****
農家レストラン	607		
海外への輸出	608		ļ.i.i.
再生可能エネルギー発電	609		
その他	610	6	4.44
	農産物の加工 小 売 業 観光農園 貸農園・体験農園など 農 家 民 宿 農家レストラン 海外への輸出 再生可能エネルギー発電	農産物の加工 602 小 売 業 603 観光農園 604 貸農園・体験農園など 605 農 家 民 宿 606 農家レストラン 607 海外への輸出 608 再生可能エネルギー発電 609	行っていない 601 農産物の加工 602 小 売 業 603 観光農園 604 貸農園・体験農園など 605 農家民宿 606 農家レストラン 607 海外への輸出 608 再生可能エネルギー発電 609



1 過去1年間の農産物の販売金額(売上高)について、該当するもの1つに必ず記入してください。

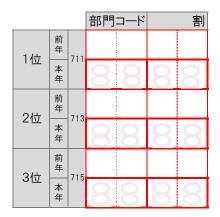
	\										_
	•								70	01	
								_	前年	本年	
		則	<u></u>	売な		را					
			_								
	50	)	万	PI	Ē	ŧ	ž	茜		****	
農	50	)	~	100	万	円	未	満		****	
産	100	)	~	300	万	円	未	満		****	
	300	Э	~	500	万	円	未	満		****	
物	500	)	~	1,000	万	円	未	満		****	
の	1,0	00	~	3,000	万	円	未	満		****	
販	3,0	00	~	5,000	万	円	未	満		****	
売	5,00	0ア	ラ ~	1	億	円	未	満		****	
	1	億	~	2	億	円	未	満		****	
あ	2	億	~	3	億	円	未	満		****	
IJ	3	億	~	5	億	円	未	満		****	
	5		偣		Ľ	 :[		F			

販売金額には、売上金額を記入してください (肥料代、農薬代などの経費を引かない。)。

2 過去1年間の販売金額が上位3位までの該当順位に部門コードを記入し、合計に占める割合をそれぞれ記入してください。

#### 部門コード

- 01:水稲·陸稲
- 02:麦類
- 03:雑穀・いも類・豆類
- 04:工芸農作物
- 05:露地野菜
- 06: 施設野菜
- 07:果樹類
- 08:花き・花木
- 09:その他の作物
- 10:酪農
- 11:肉用牛
- 12:養豚
- 13:養鶏
- 14:養蚕 15:その他の畜産



経営部門が4部門以上である場合は、割合の合計が10に満たないこともあります。

きのこの栽培は「その他の作物」に、地鶏や養蜂は「その他の畜産」に含めます。



3 過去1年間に農産物を販売したすべての出荷先を記入し、そのうち、売上1位の出荷先を記入してください。

「消費者に直接販売」には自 ら生産した農産物またはそれを 使用した加工品を消費者に販売 しているものが該当します。

「その他の農産物直売所」には、共同で運営している直売所または他の人が運営している直売所が該当します。

							出荷	寺先		
							前年	本年		
		農	協		^	721		*****	ľ	
	農	協以外	∖の集∤	出荷	団体へ	722		*****		
該		卸列	売 市	場	^	723		*****		
		小身	724		*****					
る	食	品製造	725		****					
すべ	道接販売	自営	の農産	€物顶	直売所で	726		*****		
当するすべてに		直費 接者	そのイ	他の農	産物	直売所で	727		****	
12			インタ-	ーネッ	小で	728		****		
		他の	方法で(	無人	販売など)	729		*****		
		そ	の ·	他	^	730	·			

	7:	31
	前年	本年
		****
		****
うち		****
売		****
1 1		****
うち売上1位の出荷先		*****
		****

## 【8】農作業の受託(請負)

1 過去1年間の農作業の受託(請負)による料金収入について、該当するもの1つに必ず記入してください。

						8	01	
						前年	本年	
	į	受託制	斗金収2	くなし			N. P. P.	
	50	万	円	未	満		,,,,	
農	50	~	100	万円	未満	i	4.00	
作業	100	~	300	万円	未満	į	N.	
の の	300	~	500	万円	未満			
受	500	~	1,000	万円	末満	j		
託	1,000	/~	3,000	万円	未减	i	<i>.</i> :::'	1
料	3,000	~	5,000	万円	未 満	ī /	, e.e.*	
金	5,000	万 ~	1	/ 円	未満	Ī		
収	1 億	₹ ~	2	億 円	未 満	į		
入あ	2	₹ ~	3	億 円	未満	ī		
b)	3 億		5	億 円	未満	ī		
	5	億	円	以	上			J

2 水稲作業で、過去1年間によ そから受託した(請け負った)作 業者でに記入してください。

	4		\		
	1			前年	本年
	作業ごとに受託	育苗	811		
		耕起・代かき	812		
		田植	813		
		防除	814		
		稲刈り・脱穀	815		
		乾燥·調製	816		
		すべての水稲作作業 を一括して受託	817		

3 水稲以外で、過去1年間によ そから受託した(請け負った)農 作業すべてに記入してください。

			前年	本年
	麦作	821		
	大豆作	822		
該	野菜作	823		
ョ	果樹作	824		
るよ	飼料用作物作	825		
当するすべてに	工芸農作物作	826		
12	その他の作物作	827		
	畜産	828		
	酪農ヘルパー	829		

連絡先

調査員氏名電話番号

調査はここで終わりです。ご協力ありがとうございました。